

ISSN 0439-1713

弘前大学

# 教育学部紀要

第 129 号

令和5年3月

Bulletin of the Faculty of Education

Hirosaki University

No. 129

March 2023

弘前大学教育学部

Hirosaki, Japan

# 目 次

山口県立図書館所蔵の往来物資料について……………郡	千寿子 (1)
—目的別と出版地域別の分類整理—	
小学校国語科説明的文章教材の類型化に関する一考察……………田 中 拓 郎 (9)	
—指導目標と「単元のゴールとなる言語活動」をもとに—	
津軽こぎん刺しの数学……………上 山 健 太 (23)	
—モドコの数え上げとフィボナッチ数列—	
小学校理科6学年「電気の利用」で使用されている10Fコンデンサーの物理特性……………山 本 逸 郎 (31)	
	田 中 緒 人
中学校教科書における水素やエネルギー資源の取り扱いについて……………杉 江 瞬 (41)	
—理科教科書の調査—	小 林 春 樹 長 南 幸 安
韓国におけるSTEAM教育に関する教科書分析……………佐 藤 崇 之 (49)	
—2015改訂『教育課程』に準拠した中学校科学教科書の生命領域について—	
洗浄回数の異なるりんご剪定枝活性炭を用いた……………芝 田 遼 (57)	
電気二重層キャパシタに関する研究	廣 瀬 孝
酸洗浄したスギ活性炭の強熱残分に関する研究……………芝 田 遼 (61)	
	廣 瀬 孝
異なる賦活化収率のスギ活性炭の物性について (1)……………芝 田 遼 (65)	
	廣 瀬 孝
手漉きにより作製したりんご剪定枝由来紙の物性に関する研究……………八 島 光 勇 (71)	
—針葉樹パルプ混合による影響—	廣 瀬 孝 東 眞 央 山 科 則 之
さくら剪定枝パルプとリサイクルパルプより作製された機械漉き紙の物性……………八 島 光 勇 (75)	
	東 眞 央 廣 瀬 孝 山 科 則 之
ニセアカシアパルプの物性に対する漂白の有無の影響……………東 眞 央 (79)	
	八 島 光 勇 廣 瀬 孝 山 科 則 之 張 樹 槐

異なる混合率で作製したりんご剪定枝由来紙の物性に関する研究	廣瀬 孝 (85)
	八島 光 勇
	東 真 央
	山科 則 之
	張 樹 槐
学生の ICT 活用指導力の現状について	櫻田 安志 (91)
新たなブライダルビジネスを見据えたカスタマイズ型	安川 あけみ (99)
ウェディングドレスの考案とカジュアルウェアへの活用	井畑 杏莉沙
国立大学による能研テストへの対応に関する一考察	中村 恵 佑 (105)
—国立大学協会の審議内容に着目して—	
学級場面における小中学生の基本的心理欲求と学級風土との関連	吉崎 聡 子 (117)
特別支援学校（知的障害）高等部におけるキャリア発達の	菊地 一 文 (125)
視点を踏まえた単元づくりと学習評価に関する予備的研究	
—教育課程及び指導の形態の違いに着目して—	

## 弘前大学教育学部紀要刊行及び投稿規定

弘前大学教育学部 研究推進委員会 紀要編集担当

1. 本紀要は本学部で行われた研究の成果を公表することを目的に刊行する。
2. 原則として各年度の10月及び3月の年2回 Web 版で発行する。
3. 原稿の締切は概ね7月下旬及び1月上旬とする。
4. 論文の著者には本学部または教職大学院の教員が含まれていなければならない。
5. 論文の本文は横書きの和文又は英文を原則とする。
6. 各論文の長さは図表等を含めて組上がり10ページ以内とする。なお、印字の大きさは9ポイント活字相当とし、1印刷ページは和文で1行24字、45行の2段組で2,160字とする。英文等の場合は1段組とする。
7. 原稿の作成に際しては所定の執筆要領（別掲）に従うものとする。
8. 掲載順序など、編集に関することは本委員会紀要編集担当が決定する。なお、論文の内容等について疑義が生じた場合、本委員会は著者と協議し、必要があれば訂正等を求める。
9. 原稿の受理後における内容の変更等は認めない。
10. 校正は原則として著者が行い、2校までとする。
11. 論文が10ページを超える場合や図版の作製などに特別の経費を要する場合は、その経費は原則として著者負担とする。
12. 刊行経費が予算を超過した場合、超過分を著者の按分負担とすることがある。
13. 別刷やCD-ROMを希望する場合は、投稿の際に必要な数を申し出る。経費は著者負担とする。
14. 本紀要に掲載された論文の著作権は当該論文の著者に帰属する。ただし、本委員会は電子化された論文を「弘前大学学術情報リポジトリ」にて公開する。

この規定は、令和2年11月から施行する。

## 弘前大学教育学部紀要執筆要領

1. 原稿は、手書きの場合字数が明確になるよう原稿用紙に記載する。また、タイプライターやワードプロセッサ等を用いる場合にはA4版の用紙に印字する。なお、パソコン等による原稿には、使用したハードウェア及びソフトウェアを明記したUSBメモリ、CD-R等を添付すること。
2. 原稿には論文題名、著者名及び所属が和英両語で記載されていなければならない。なお、英語に変えて、他の汎用性の高い言語を用いてもよい。
3. 本文の前には同一の言語による要旨（Abstract）及び、キーワードを置く。要旨は和文の場合には400字以内、英文の場合には120語以内とする。なお、更に別の言語による要旨をおいてもよい。キーワードは数語以内とする。
4. 文献の引用は原則として本文中の該当個所の右肩に片括弧付きの番号で表示し、出典は本文末尾に一括して記載する。その際、雑誌の場合は著者名、論文等の題名、掲載誌名、巻・号、ページ、発行年を、また単行本の場合は著者名、書名、出版社名、ページ、発行年を記載することを原則とする。
5. 印刷に当たって指定したい事項（字体、下線、図表の挿入個所など）は原稿内に朱書するなどして明示する。
6. 図表（写真、楽譜含む）はなるべく少数にとどめ、本文原稿中に挿入することは避け、原則として一つずつA4版程度の白色台紙に貼り添付する。なお、図表の表題、指定事項等は台紙の端に記載する。また、図表は直接製版できるような明確なものとし、図中に文字などを写植する必要がある場合には明確に指示する。
7. 原稿の提出に際しては規定の「投稿申込書」と「原稿受領書」を添付し、本委員会紀要担当者に確認を受ける。

研究推進委員会 紀要編集担当

人文・社会系列 土屋 陽子  
自然・応用系列 櫻田 安志  
教育・臨床系列 田中 完  
芸術・体育系列 小田 直弥

弘 前 大 学  
教 育 学 部 紀 要  
第129号  
(2023年3月)

令和5年3月23日発行  
編集兼発行者  
弘前大学教育学部  
弘前市文京町1番地  
電話 (0172) 36-2111(代)  
印刷所 小野印刷  
弘前市富田町52  
電話 (0172) 32-7471(代)

# CONTENTS

Investigation report on "OURAIMONO" documents ..... of Yamaguchi Prefectural Library possession: A study based on the publication place and the purposeful classification analysis	Chizuko KOHRI (1)
A Study on the Typology of Japanese Elementary School Explanatory..... Sentence Materials —Based on the Instructional Goals and “Language Activities that serve as Goals for the Unit”—	Takuo TANAKA (9)
Mathematics of Tsugaru Kogin-zashi: ..... Modoko enumeration and the Fibonacci sequence	Kenta UEYAMA (23)
Physical Properties for the 10F Capacitor Which is Used in ..... “Use of Electricity” of Science for Elementary School 6th Grade	Itsuro YAMAMOTO (31) Oto TANAKA
Investigation into of Hydrogen and Energy Resources in Textbooks ..... for Junior High School	Shun SUGIE (41) Haruki KOBAYASHI Yukiyasu CHOUNAN
Analysis of Textbooks in South Korea Focused on STEAM Education ..... About Lower Secondary School Biology in Conformity to National Curriculum Revised 2015	Takayuki SATO (49)
Study on Electric Double Layer Capacitor using Activated Carbon ..... of Apple Pruned Branches with different washing times	Ryo SHIBATA (57) Takashi HIROSE
Study on Ignition residue of Acid-washed Activated Carbon from Sugi ..... 	Ryo SHIBATA (61) Takashi HIROSE
Properties of Activated Carbon from Sugi with different Activation Yield(1) ..... 	Ryo SHIBATA (65) Takashi HIROSE
Properties of hand-made paper from different rate ..... apple pruned branch pulp — Effect of mixed softwood pulp —	Mitsutoshi YASHIMA (71) Takashi HIROSE Mao AZUMA Noriyuki YAMASHINA
Properties of machine paper made from cherry blossom pruned ..... branches pulp and recycled pulp	Mitsutoshi YASHIMA (75) Mao AZUMA Takashi HIROSE Noriyuki YAMASHINA
Effect of bleaching on properties of black locust ..... ( <i>Robinia pseudoakasia</i> L.) pulp	Mao AZUMA (79) Mitsutoshi YASHIMA Takashi HIROSE Noriyuki YAMASHINA Shu-huai ZHANG

Properties of paper from different rate apple pruned branch pulp.....	Takashi HIROSE (85)
	Mitsutoshi YASHIMA
	Mao AZUMA
	Noriyuki YAMASHINA
	Shu-huai ZHANG
Current Status of Students' Teaching Ability Using Information ..... and Communication Technology	Yasushi SAKURADA (91)
Making of customizable wedding dress and its wearing variations ..... as casual wears for a new bridal business	Akemi YASUKAWA (99)
	Arisa IHATA
A Study of the Action on NOKEN Test by National Universities: ..... Focusing on the deliberation in the Japan Association of National Universities	Keisuke NAKAMURA (105)
Relationship between Basic Psychological Needs of Elementary ..... and Junior High School Students and Classroom Climate in Classroom Situations.	Satoko YOSHIZAKI (117)
Preliminary Research on Unit Building and Learning Evaluation Based ..... on the Perspective of Career Development in Special Needs High Schools for Students with Intellectual Disabilities —Focusing on the Differences in Curriculum and Instructional Forms—	Kazufumi KIKUCHI (125)